

緑地雑草科学講演会のご案内

雑草科学の視点から害虫問題を考える

－ 斑点米カメムシ防除の事例をもとに－

講師：稲垣栄洋氏（静岡大学大学院農学研究科教授）

日 時： 2015年4月8日 15時～16時30分

場 所： 兵庫県民会館 10階会議室「福の間」

（地下鉄県庁前下車東出口2から、道路向い。TEL. 078-321-2131）

参加費： 無料

講師プロフィール

1968年静岡市生まれ。岡山大学大学院農学研究科修了。農学博士。農林水産省、静岡県職員を経て現在、静岡大学大学院農学研究科教授。

主著に「害虫・雑草を抑え、天敵を増やす 地域の植生管理(農山漁村文化協会)」がある。



斑点米カメムシ(アスジカスミカメ)

雑草学と害虫学、あるいは雑草防除と害虫防除は別の分野と考えられがちです。しかし、現実には栽培植物、雑草、害虫・天敵昆虫は生態系の中で相互に関係しあって生活しています。つまり、虫害への雑草の関わりを意識することは、雑草管理において非常に重要といえます。

他方、私たちは日頃の“草”との関わりで、虫の存在を観察することはままありますが、科学的にこの問題に触れる機会は、ほとんどありません。

ご講演では、雑草学の視点からのアプローチによって、斑点米カメムシを効果的に防除できた興味ある、また考えさせられる事例が紹介されます。その後の討論も含め、これまでとは違う目で緑地雑草管理を考える機会にしたいと思いますので、ぜひお気軽にご参加ください。